



現代を生きる

花は愛情を注ぐと応えてくれる
ところが好きです

フラワーマスター

荒戸 恵子^{さん} (樺戸町)

平成14年に「当別花と緑の町推進協議会」が主催するガーデニングコンテストで最優秀賞を受賞した荒戸さん。現在は、フラワーマスターの一員として美しいまちづくりに貢献しています。



コンテスト最優秀賞受賞のガーデニング

ガーデニングの魅力は

ガーデニングの魅力は、自分のペースで続けられることです。

私は、仕事が農業ということもあり、忙しくてなかなか趣味を持つことができなかつたのですが、毎年どのような庭にするかテーマを決めてから苗を植え、仕事の合間を縫って花の世話をして楽しく育てています。

手がけた花壇がきれいな花で埋め尽くされたときは、充実感があります。

花は、愛情を注げば注ぐほど立派に育ってくれるので、やりがいも感じます。

気軽にガーデニングを始める方法がありますか

初めて試みる人は、最初から大きく作るのではなく、少しずつ経験を積み重ねて作ることで楽しさを見つけながら続けることができますのではないのでしょうか。

ガーデニングを手がけたことがない人からは、花を育てることや土を作ることが難しいという答えをよく聞きます。毎年土を買うとお金がかかりますが、秋に土を山にしてブルーシートをかけ、雪の下にして春に山にした土を広げ、10日間くらい天日干しをしてそれに腐葉土、肥料を混ぜて使うことができます。上手にやりくりをすれば、お金をかけないで自分好みの庭を作ることができます。

フラワーマスターの活動を通じての発見は

この活動を通して町内会や学校などの花壇作りのお手伝いをする機会があります。その中でも、当別ふくろうの会が行っている道路沿いの地域の方や企業、老人クラブが役割分担をしてきれいな景観を創り出す取り組みはとても良いと思いました。このような花壇作りが広がれば、まちはもっときれいになるのではないのでしょうか。

春になり、本格的にガーデニングの季節に入ります。花を育てることやきれいな花壇を作ることで地域の輪が広がりますね。